

Cam View User Manual



目 次

1. ソフトウェアのインストール	2
2. 操作方法	
2-1 画面レイアウト	6
2-2 オートサーチ	7
2-3 LAN 内（ローカルネットワーク内）のカメラの映像を見る	7
2-4 インターネット経由でカメラの映像を見る	8
2-5 カメラリストフォルダ	9
2-6 カメラリストオプション（登録変更・撮影条件設定・リストの削除）	12
3. 設定	
録画条件の設定	21
スケジュール録画の設定	25
言語の設定	27
4. カメラファンクション	28
5. パン・チルトコントロール	30
6. 録画（手動録画・モーション録画）	34
7. 画面入替え機能	35
8. 録画データの再生（再生ソフト CamPlay の操作方法）	
8-1 再生画面のレイアウト	36
8-2 ファンクションボタン	39
8-3 NAS 録画の再生	39
8-4 スナップ写真	40
8-5 録画データの AVI 変換	41
8-6 録画データの保存場所の設定	42
8-7 言語の設定	43
9. ウェブ構成の設定	
9-1 設定情報	45
9-2 ネットワーク設定（IP アドレス・WiFi・PPPoE の設定）	46
9-3 映像（映像表示条件・モバイル設定・夜間コントロール）	49
9-4 スケジュール設定	
Email アラーム（メール送信機能）	53
スピーカーアラーム	54
NAS 設定	55
SD カード録画	57
スケジュール管理	58
9-5 管理	
Web ログインアカウントの設定/LED 表示モード設定	59
日時の設定	60
ファームウェアのアップデート	61
システム再起動/言語設定	62
10. 録画によるハードディスクの使用量の目安表	63

はじめに

- この Cam View（ビューワソフト）は全ての IP カメラに共通で使用します。
機器の仕様により設定できる機能が異なります。
- ご使用になる前に本体の取扱説明書の使用上のご注意を必ずお読みください。

1 ソフトウェアのインストール

はじめに他のアプリケーションを全て閉じてください。

インストールCDをパソコンの CD-ROM ドライブに挿入します。

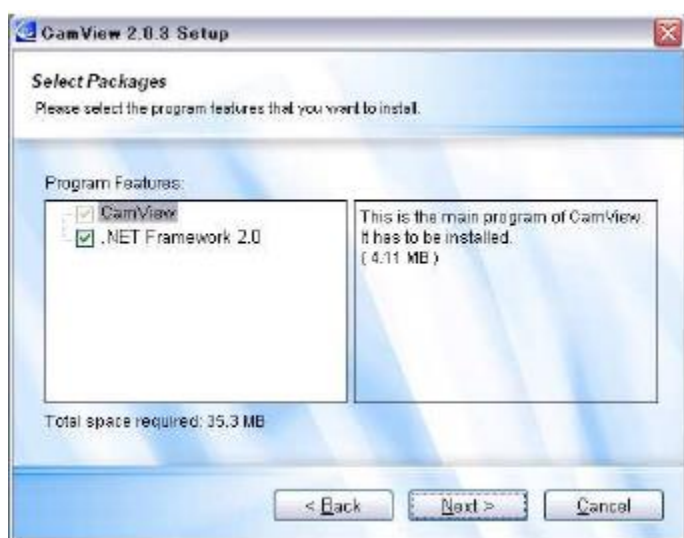
自動的にインストール画面が立ち上がります。



次に“Install Management Software”をクリックすると、セットアップ画面が表示されます。



『NEXT』をクリックして次の画面へ進みます。



フレームネットワーク 2.0 がパソコンにインストールされているか不明な場合は
“NET Framework 2.0”

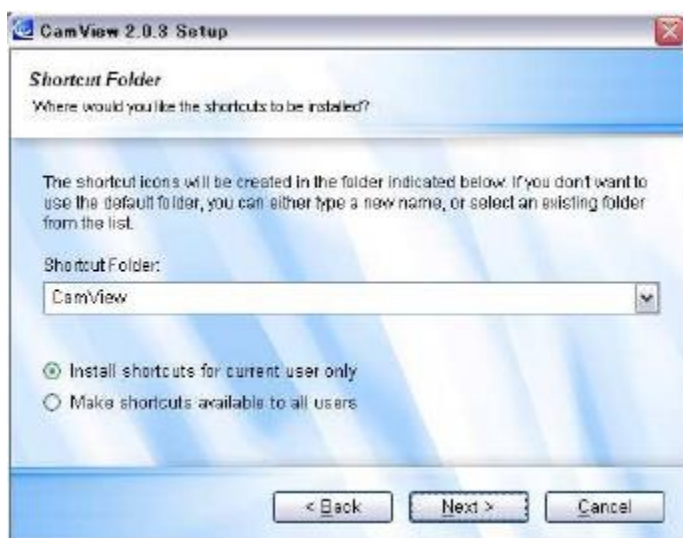
をチェックします。

『NEXT』をクリックして次のインストールフォルダ画面へ進みます。



保存先を設定します。初期設定は、ローカルディスク（C）に設定されています。

『NEXT』をクリックして次のショートカットフォルダ画面へ進みます。

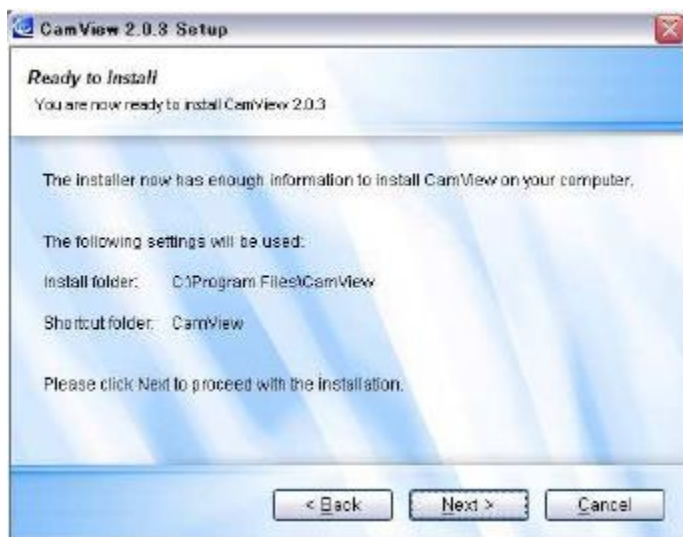


ショートカットを作成するユーザーの設定をします。

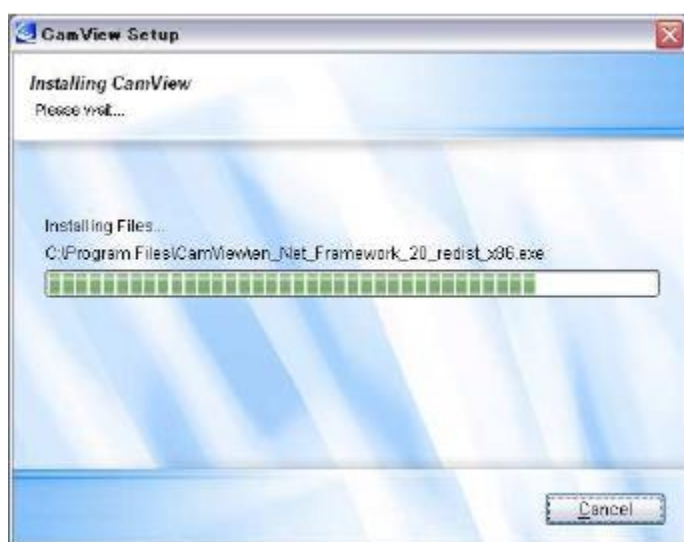
Install shortcuts for current user only (現在のユーザーのみにショートカットを作成)

Make shortcuts available to all users (全てのユーザーにショートカットを作成)

『NEXT』をクリックして次のインストール確認画面へ進みます。



『NEXT』をクリックすると、インストールを開始します。



インストールをキャンセルする場合は、『Cancel』をクリックします。
インストールが終了すると、インストール終了画面が表示されます。



『Finish』をクリックして終了です。

2 操作方法

2-1 画面レイアウト

パソコン画面上のショートカットアイコン  をクリックしてビューアーソフトを起動させます。

※ビューアーソフトの画面表示を日本語で使用する場合は、はじめに言語を日本語に設定してください。

(27 ページを参照)



1 台～36 台までのカメラの管理を 1 画面で行うことができます。

画面レイアウトは、以下の 10 パターンです。



使用する画面レイアウトをクリックすると、画面レイアウトが変更されます。

※フルスクリーン  を通常の画面に戻す場合は、パソコンの“Esc”を押します。

2-2 オートサーチ

LAN内の全ての IP カメラを自動検索する機能です。ビューアソフトが起動すると、自動的にオート

サーチを開始します。

手動でオートサーチをする場合は、オートサーチフォルダを右クリックして表示された『オートサ

ーチ』

をクリックします。



オートサーチが終わると、オートサーチフォルダの下に検索された IP カメラのカメラ IDが、

リストとして

て表示されます。

2-3 LAN内（ローカルネットワーク内）のカメラの映像を見る

LAN内のカメラの映像を見る場合は、オートサーチフォルダに表示されているカメラの ID をダ

ブルク

リックするか、クリックしたまま表示させる画面上へ引き入れます。（ドラッグアンドドロップ）



パスワード入力画面が表示されます。



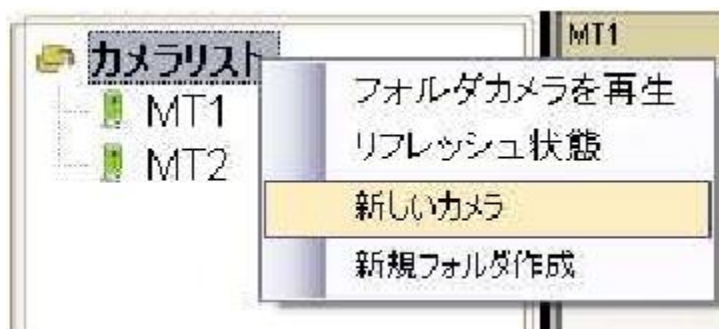
パスワードを入力して『OK』をクリックすると、画面上に選択したカメラの映像が表示されます。
初期設定のパスワードは、ID/パスワードカードに記載されています。



2-4 インターネット経由でカメラの映像を見る

新しくカメラをリストへ登録します。

カメラリストフォルダを右クリックして表示された『新しいカメラ』をクリックします。



新しいカメラの追加画面が表示されます。



名前を任意に設定します。

カメラ ID を入力します。カメラ ID は ID/パスワードカードに記載されています。

パスワードを入力します。初期設定のパスワードは、ID/パスワードカードに記載されています。

『OK』をクリックすると、カメラリストフォルダに設定したカメラが登録されます。

リスト上のカメラアイコンの色が緑色の場合は、このカメラがオンラインであることを意味します。

リスト上のカメラアイコンの色が赤の場合は、このカメラがオフラインであることを意味します。

リスト上のカメラアイコンの色が黄色の場合は、このカメラがオンラインであるが、接続の状態が悪いことを意味します。



インターネット経由でカメラの映像を見る場合は、3つの方法があります。

まず、カメラアイコンが緑色になっていることを確認してください。

- ①選択するカメラリストをダブルクリックします。画面へ映像が表示されます。
- ②選択するカメラリストをクリックしたまま表示させる画面上へ引き入れます。(ドラッグアンドドロップ)
- ③選択するカメラリストを右クリックして表示された『選ばれた窓を再生』をクリックします。

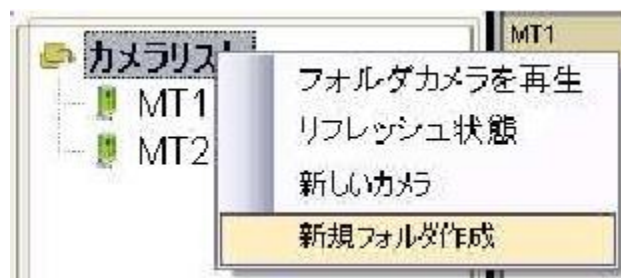


画面へ映像が表示されます。

2-5 カメラリストフォルダ

①フォルダの追加

カメラリストフォルダを右クリックして表示された『新規フォルダ作成』をクリックします。



新規フォルダ作成画面が表示されます。



フォルダ名を任意に設定して『追加』をクリックすると、新しいフォルダが追加されます。

②フォルダ名の変更

名前を変更するカメラリストフォルダを右クリックして表示された『フォルダ名変更』をクリックします。



フォルダ名変更画面が表示されます。



変更するフォルダ名を入力して『名前変更』をクリックすると、新しいフォルダ名が設定されます。

③フォルダの削除

削除するカメラリストフォルダを右クリックして表示された『フォルダー削除』をクリックします。



フォルダ削除確認画面が表示されます。



『削除』をクリックすると、選択したフォルダが削除されます。

※削除されたフォルダの中に登録されているカメラリストも全て削除されますので、ご注意ください。

2-6 カメラリストオプション

①カメラの登録変更

登録しているカメラを変更します。

カメラリストから選択したカメラを右クリックして表示された『ID/パスワード設定』をクリックします。



カメラ登録変更画面が表示されます。



名前を別のカメラの名前に変更します。

カメラ ID に別のカメラのIDを設定します。

パスワードに新しく設定したカメラのパスワードを入力します。

『OK』をクリックすると、カメラリストフォルダに新しく設定したカメラが登録されます。

②撮影条件設定

カメラリストから選択したカメラを右クリックして表示された『ビデオ設定』をクリックします。



撮影条件設定画面が表示されます。

②-1 品質（通信関係の設定）



回線速度、バンド幅	64k/128k/256k/512k/768k/1M/1.2M/1.5M bps から選択して設定	
ビデオ設定	自動最適映像の設定 ネットワーク回線の状態に応じて解像度とフレームレートを自動的に設定	
	解像度	640×480/320×240/160×120 から選択して設定
	フレームレート	5/10/15/20/25/30 fps から選択して設定
お気に入り	ビデオモーション	回線が不安定なとき、フレームレートを優先して自動的に解像度を低く調整します。
	画質	回線が不安定なとき、解像度を優先して自動的にフレームレートを低く調整します。

②-2 ビデオ(映像関係の設定)



ビデオカラー	色（カラー）または 白黒で設定
輝度	撮影映像の明るさの調整 1 ⇒ 暗い 10 ⇒ 明るい
シャープネス	撮影映像の鮮明度の調整 1 ⇒ 荒い 10 ⇒ 鮮明
高感度	低照度撮影をする場合の感度設定を選択 標準表示/高/最高
場所	撮影場所の設定：室外/室内/室内+太陽光から選択 周波数の設定：60 ヘルツまたは 50 ヘルツで設定 ※あくまでも目安ですので、撮影状態の良い方へ設定してください。
OSD	日時を画面上に表示
マイク	マイク機能の有効/無効を設定
映像逆転	映像上下反転機能の設定 標準表示またはフリップ（反転）で設定

※機種により設定できる機能が異なります。

②-3 コントロール（制御関係の設定）



パン・チルト制御を許可	パン・チルトカメラのコントロールのオン/オフ設定
LED の状況	標準表示/LED 表示オフ/ネットワーク接続後 LED 表示オフより選択して設定
モーション感度	1(高)から 10(低)の 10 段階から設定 撮影環境により、動作感度が異なりますので、設定における動作を必ず確認してからご使用ください。

※機種により設定できる機能が異なります。

②-4 カメラ情報（本体情報の表示）



③3GPP セッティング

3G 回線を使用する場合の通信条件の設定をします。

カメラリストから選択したカメラを右クリックして表示された『3GPP セッティング』をクリックします。

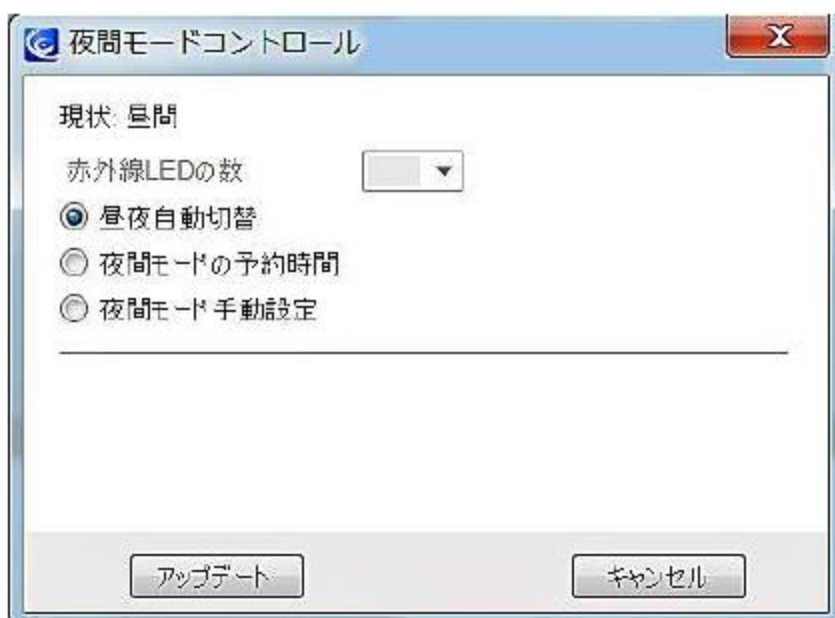


回線速度、バンド幅	64k/128k/256k/512k/768k/1M/1.2M/1.5M bps から選択して設定	
ビデオ設定	自動最適映像の設定 ネットワーク回線の状態に応じて解像度とフレームレートを自動的に設定	
	解像度	640×480/320×240/160×120 から選択して設定
	フレームレート	5/10/15/20/25/30 fps から選択して設定
マイク	マイク機能の有効/無効を設定	

④夜間モードコントロール

夜間撮影用の赤外線 LED の設定をします。

カメラリストから選択したカメラを右クリックして表示された『夜間モードコントロール』をクリックします。



昼夜自動切替	夜間になると自動的に赤外線が照射されます。
夜間モードの予約時間	赤外線を照射する開始時間と終了時間を設定します。
夜間モード手動設定	昼間または夜間（赤外線照射）に固定します。

②～④の設定が終わったら、『アップデート』をクリックします。

アカウント/パスワード入力画面が表示されますので、設定しているアカウント（ユーザー名）とパス

ワードを入力します。（59 ページを参照）



※初期設定は、アカウントが “admin” に設定されています。パスワードは、初期は設定されていませんので、入力する必要はありません。

『OK』をクリックすると、選択した撮影条件が設定されます。

⑤SD Card Playback/NAS Playback

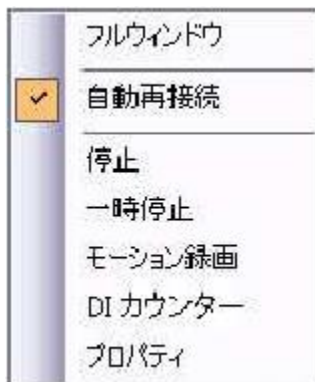
マイクロ SD カードまたは、NAS サーバーに録画したデータを再生します。

再生するカメラをカメラリストから選択し、右クリックして表示された『SD Card Playback』または、『NAS Playback』をクリックします。



録画した日付から再生する時間のデータを選択して『Playback』をクリックすると、CamView の画面上に録画データが再生されます。

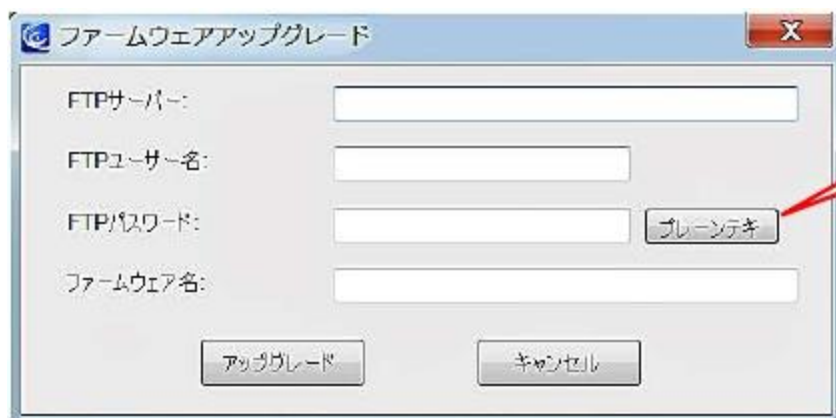
再生を停止させる場合は、再生している画面上を右クリックして、表示されたファンクションメニューから『停止』を選択します。



⑥ファームウェアアップグレード

ファームウェアのアップグレードをします。

カメラリストから選択したカメラを右クリックして表示された『ファームウェアアップグレード』をクリックします。



クリックすると表示
が切り替わります。

FTP サーバー	アクセスする FTP サーバーのアドレスを入力します。
FTP ユーザー名	FTP サーバーへのログインユーザー名を入力します。
FTP パスワード	FTP サーバーへのログインパスワードを入力します。
ファームウェア名	アップグレードするファームウェアのファイル名を入力します。

入力が終わったら、『アップグレード』をクリックします。
 アカウント/パスワード入力画面が表示されますので、設定しているアカウント（ユーザー名）とパスワードを入力します。（59 ページを参照）



※初期設定は、アカウントが “admin” に設定されています。パスワードは、初期は設定されていませんので、入力の必要はありません。

『OK』をクリックすると、ファームウェアのアップグレードを開始します。

※アップグレード情報については、販売店までお問い合わせください。

⑥カメラリストの削除

登録しているカメラをカメラリストから削除します。

カメラリストから選択したカメラを右クリックして表示された『カメラを削除』をクリックします。



カメラリスト削除確認画面が表示されます。



『削除』をクリックすると、選択したカメラリストが削除されます。

3 設定

設定ボタンをクリックして各項目を設定します。

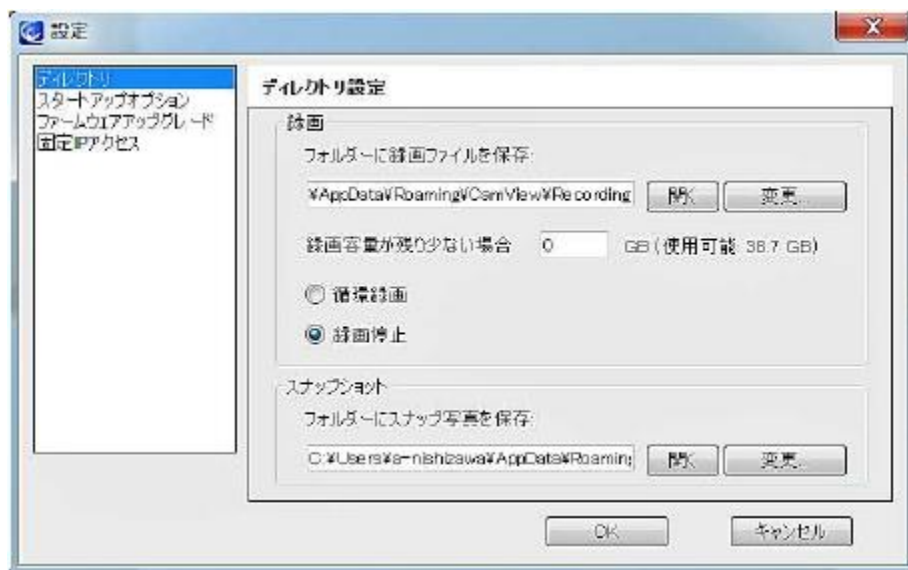


3-1 ファンクションメニューの設定

ファンクションメニューボタン  をクリックするとファンクション設定画面が表示されます。

① ディレクトリ（録画データに関する設定）

『ディレクトリ』をクリックすると、データ保存設定画面が表示されます。



録画

フォルダーに録画ファイルを保存	録画データの保存先 『開く』をクリックすると設定している保存先を開きます。 『変更』をクリックして保存先を変更します。 (録画データは、10～15MB 毎に作られます。)
録画容量が残り少ない場合	録画のために使用するハードディスクの領域を設定 使用可能容量－設定値が録画に使用する領域となります。
循環録画	ハードディスクの使用領域が設定した上限に達した場合に 最も古いファイルを消去して上書録画をします。
録画停止	ハードディスクの使用領域が設定した上限に達した場合に 録画を停止します。

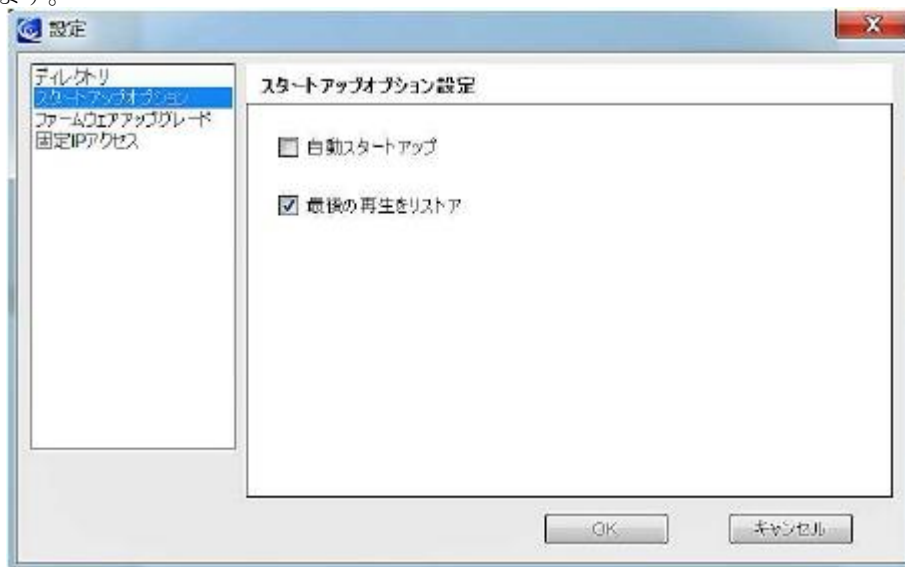
スナップショット

フォルダーにスナップ写真を保存	スナップショット（静止画像）の保存先 『開く』をクリックすると設定している保存先を開きます。 『変更』をクリックして保存先を変更します。
-----------------	--

『OK』をクリックすると、設定が変更されます。

②スタートアップオプション

『スタートアップオプション』をクリックすると、スタートアップオプション設定画面が表示されます。



自動スタートアップ	パソコン起動時に CamView を自動的に起動します。
最後の再生をリストア	CamView 起動時に前回再生していたカメラが自動的に再生されます。

『OK』をクリックして設定完了です。

③ファームウェアアップグレード

『ファームウェアアップグレード』をクリックすると、ファームウェアアップグレード設定画面が表示されます。



FTP サーバー	アクセスする FTP サーバーのアドレスを入力します。
FTP ユーザー名	FTP サーバーへのログインユーザー名を入力します。
FTP パスワード	FTP サーバーへのログインパスワードを入力します。
ファームウェア名	アップグレードするファームウェアのファイル名を入力します。

『OK』をクリックして設定完了です。

この設定により、使用する全ての IP カメラのアップグレードが可能になります。

※アップグレード情報については、販売店までお問い合わせください。

④固定 IP アクセス

あるネットワーク環境下でカメラに固定 IP アドレスの設定が必要な場合、オプションで選択することができます。



項目をチェックし、『OK』をクリックして設定完了です。

次にカメラリストから選択したカメラを右クリックして表示された『IP アドレスの割当』を選択します。



固定 IP アドレスを入力します。

IP アドレスを設定した後、映像を確認するには、IP アドレスとパスワードの入力が必要です。

この機能はプライベートネットワーク、特に VPN に適しています。

つまり、インターネットに接続しておらず、いくつかの異なる LAN が設置されているネットワークを指します。

CamView は同じ LAN 内のカメラしか探すことができません。(例えば、

192.168.0.xxx と 192.168.1.xxx

は異なる LAN です)

そこで、固定 IP アドレスを割り当てる必要があります。その結果、CamView は IP アドレスによってカメラに自動接続することが可能になります。

固定 IP アドレスを使うことで、CamView は異なる LAN からカメラにアクセスできます。

3-2 CamPlay(録画データ再生ソフト)

CamPlay ボタン  をクリックすると、再生ソフト CamPlay が起動します。



CamPlay の操作方法については [34 ページ](#)以降をご覧ください。

3-3 スケジュール(予約)の設定

スケジュールボタン  をクリックすると、スケジュール録画設定画面が表示されます。

Window # **1** ☐ 無効 ☒ 有効

カメラ
名前 CamID: パスワード

モード
☐ 再生のみ ☒ 連続録画 ☐ 断続録画

再生のみ / 連続録画
スタート (時間:分) 停止

断続録画
期間
☒ 永久 ☐ 一定期間 ~

☒ 毎日 ☐ 平日

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

スタート (時間:分) 停止

Recording/Playing Conflict
☒ Record/Play as scheduled ☐ スケジュール録画/再生設定を破棄

スケジュール録画を設定する場合は『有効』を選択します。

Window	スケジュールを設定するカメラを 1～16 より選択します。
カメラ ・名前 ・CamID ・パスワード	スケジュールを設定するカメラの情報を入力します。 ・設定しているカメラの名前 ・カメラの ID ・カメラのパスワード
モード ・再生のみ ・連続録画 ・断続録画	スケジュールのモードを設定します。 ・再生のみ ・設定した日時間を連続で 1 回のみ録画 ・設定した曜日・時間を連続で繰り返し録画
再生のみ/連続録画	再生または連続録画の開始時刻と終了時刻を設定します。
Play only/Continuous Recording ・スタート ・停止	Play only または Continuous Recording の日時を設定します。 ・再生または録画開始日時の設定

The screenshot shows a software window titled 'Window # 1'. It has two radio buttons for '無効' (Invalid) and '有効' (Valid), with '有効' selected. Below this is a 'カメラ' (Camera) section with input fields for '名前' (Name), 'CamID', and 'パスワード' (Password). The 'モード' (Mode) section has three radio buttons: '再生のみ' (Play only), '連続録画' (Continuous Recording), and '断続録画' (Discontinuous Recording), with '断続録画' selected. Under '再生のみ/連続録画', there are 'スタート (時間:分)' (Start (Time:Min)) and '停止' (Stop) fields, both set to '2012/12/11 18:'. The '断続録画' section has a '期間' (Period) section with radio buttons for '永久' (Forever) and '～の間' (Between), with '永久' selected. Below this are '毎日' (Every day) and '平日' (Weekdays) radio buttons, with '毎日' selected. A table shows days of the week (日曜日, 月曜日, 火曜日, 水曜日, 木曜日, 金曜日, 土曜日) with checkboxes. Below the table are 'スタート (時間:分)' (Start (Time:Min)) and '停止' (Stop) fields, both set to '08:00' and '18:30' respectively. At the bottom, there are two radio buttons for 'Recording/Playing Conflict': 'Record/Play as scheduled' (selected) and 'スケジュール録画/再生設定を破棄' (Override schedule recording/replay settings). There are also '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

断続録画 ・永久 ・～の間 ・毎日 ・平日 ・スタート (時間. 分) ・停止	繰り返し録画の設定をします。 ・永久的に繰り返し録画が有効 ・設定した期間のみ繰り返し録画が有効 (開始日・終了日を設定) ・設定した時間を毎日録画 ・設定した曜日の設定した時間を録画 ・録画開始時間を設定 ・録画停止時間を設定
Recording/Playing Conflict ・Record/Play as Scheduled ・スケジュール録画/再生設定を破棄	スケジュールの優先を選択します。 ・スケジュール設定を優先 ・操作中のカメラの動作 (再生・録画) を優先

平日の曜日の設定方法は、曜日の下をクリックしてスケジュールを有効にします。
設定された曜日の下が白から青に変わります。

『保存』をクリックして設定終了です。

※スケジュール録画は、必ず CamView を起動させている必要があります。

3-4 言語設定

使用する言語を設定します。

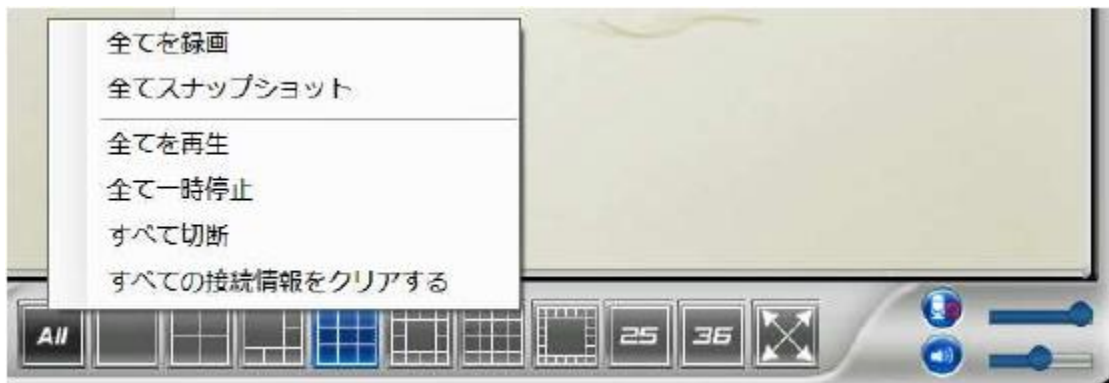
言語ボタン  をクリックすると、言語選択メニューが表示されます。



『日本語』をクリックして、言語を日本語に設定します。

3-5 All(一斉設定)

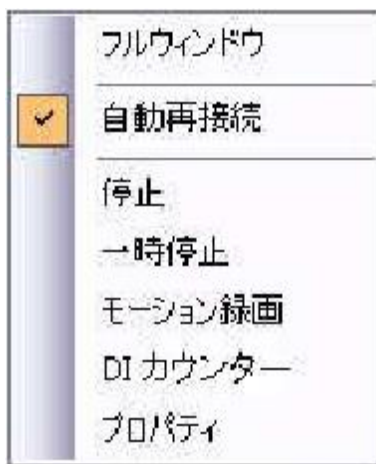
All ボタン  をクリックすると一斉設定メニューが表示されます。



全てを録画	画面に表示している全てのカメラの映像を一斉に録画開始・停止
全てスナップショット	画面に表示している全てのカメラの映像を静止画で一斉に記録
全てを再生	カメラリストに登録している全てのカメラを一斉に表示
全て一時停止	画面に表示している全てのカメラの映像を一斉に一時停止
すべて切断	画面に表示している全てのカメラの接続を一斉に遮断
すべての接続情報をクリアする	全ての画面に表示している接続情報を消去

4 カメラファンクション

映像が表示されているカメラを選択し、画面上を右クリックすると、ファンクションメニューが表示されます。



①フルウィンドウ

『フルウィンドウ』をクリックすると、選択したカメラの映像が、画面全体に表示されます。



②自動再接続

『自動再接続』をクリックすると、選択したカメラに自動再接続機能が設定されます。
自動再接続機能は、カメラへのネット接続が途切れた時に、自動的に再接続を行う機能です。
※回線の状態が悪い場合は、再接続できない場合があります。

③停止

『停止』をクリックすると、選択したカメラの映像表示が停止します。

④一時停止

『一時停止』をクリックすると、選択したカメラの映像表示が一時停止します。

⑤モーション録画（動体検知録画）

『モーション録画』をクリックすると、選択したカメラに動体検知録画が設定されます。
動体検知録画については、34 ページを参照してください。

⑥DI カウンター

この機能は使用できません。

⑦プロパティ

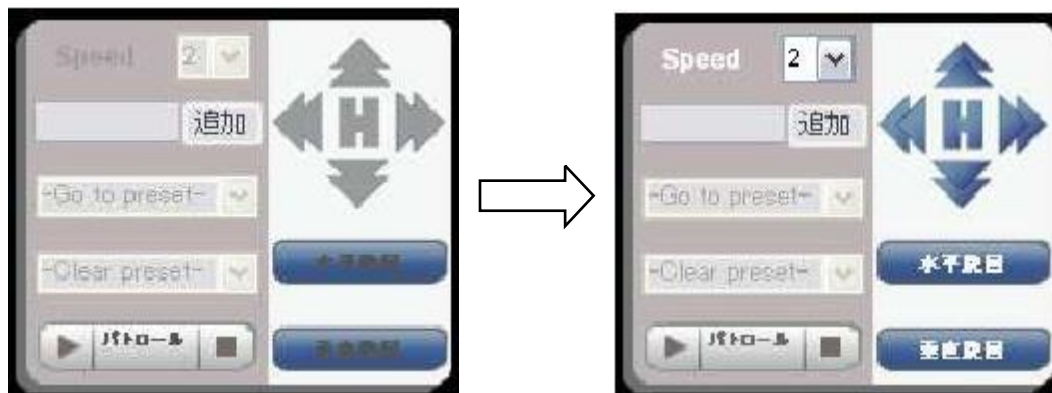
『プロパティ』をクリックすると、選択したカメラの現在の状態が表示されます。



5 パン・チルトコントロール

5-1 パン・チルト機能付 IP カメラの場合

パン・チルト(上下左右旋回) IP カメラが接続されている場合に CamView 上でパン・チルト IP カメラの画面をクリックすると、パン・チルトコントロールパネルが自動的に起動します。



水平旋回	1 度だけ水平旋回をして元の位置へ戻ります。
垂直旋回	1 度だけ垂直旋回をして元の位置へ戻ります。
Speed	旋回ステップの間隔を設定します。 3⇒大きい 1⇒小さい
	上方向へ動きます。
	下方向へ動きます。
	右方向へ動きます。
	左方向へ動きます。
	初期設定の位置へ戻ります。
パトロール	任意に設定した撮影ポイントを自動的に 1 度だけ旋回します。(最大 5 ヶ所)

パトロール機能設定

最大 5 ヶ所の任意に設定した撮影ポイントを自動的に 1 度だけ旋回することができます。

“パトロール”をクリックするとパトロール設定画面が表示されます。



設定画面上ので設定する撮影ポイントへ移動させ“設定”をクリックします。
左端のチェック を入れた撮影ポイントが有効となります。

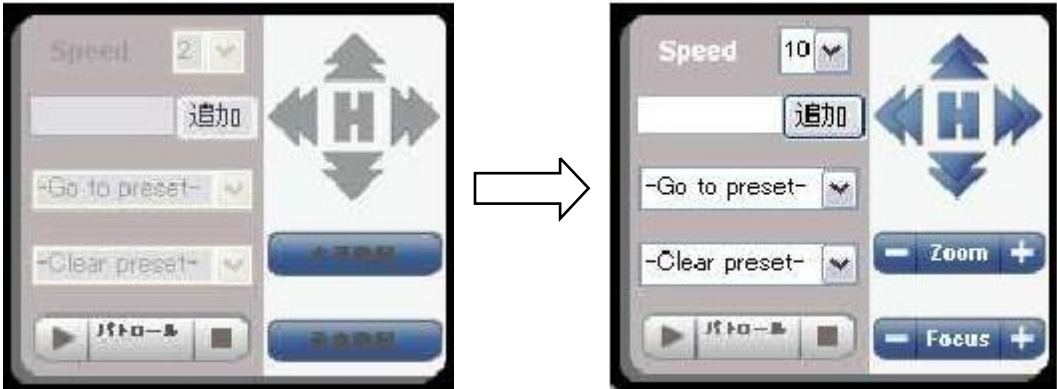
Goto	設定している撮影ポイントへ移動します。
待ち時間(秒)	パトロール動作時の撮影ポイントでの待機時間
Speed	旋回速度を設定します。 3⇒速い 1⇒遅い

設定が終わったら“パトロールポイント保存”をクリックして設定を保存します。

▶をクリックすると1度だけ起動します。
途中で停止させる場合は■をクリックします。

5-2 ネットワークサーバーの RS485 制御で PTZ カメラをコントロールする場合

ネットワークサーバーにパン・チルト・ズームカメラが接続されている場合に CamView 上でネットワークサーバーの画面をクリックすると、パン・チルトコントロールパネルが自動的に起動します。



Zoom	ズームのコントロールをします。
Focus	フォーカスのコントロールをします。
Speed	旋回速度を設定します。 10⇒速い 1⇒遅い
	上方向へ動きます。
	下方向へ動きます。
	右方向へ動きます。
	左方向へ動きます。
	初期設定の位置へ戻ります。
追加	撮影ポイントの登録（最大 48 ヶ所）
Go to preset	リストをクリックして登録済みの撮影ポイントへ移動します。
Clear preset	リストをクリックして登録済みの撮影ポイントを削除します。
パトロール	任意に設定した撮影ポイントを自動的に旋回します。

パトロール機能設定

最大 48 ヶ所の任意に設定した撮影ポイントを自動的に旋回することができます。

始めに撮影ポイントを設定します。

設定画面上の▲▼▶◀で設定する撮影ポイントへ移動させ撮影ポイントの名前を入力したら“追加”をクリックします。



Go to preset のリストに設定した撮影ポイントが登録されます。

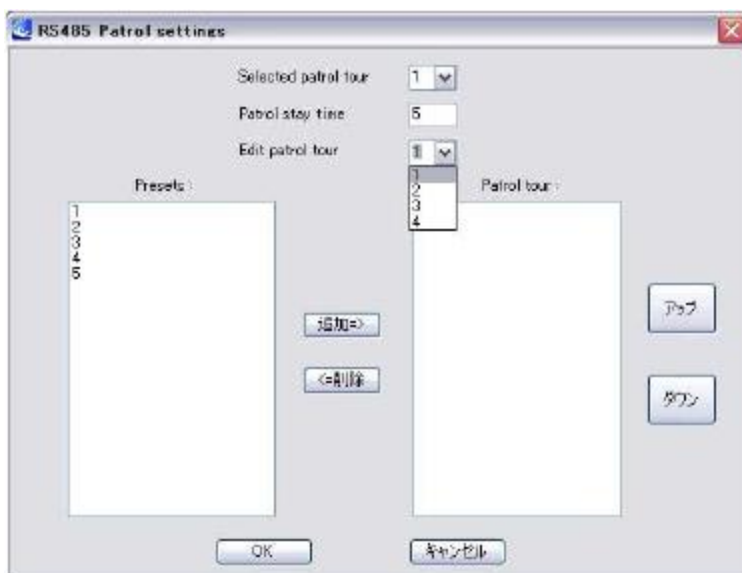
登録済みの撮影ポイントを削除する場合は Clear preset のスリット上の名前をクリックします。

削除確認画面が表示され“Yes”をクリックして削除が完了です。



撮影ポイントの登録が終了したら“パトロール”をクリックします。

パトロール設定画面が表示されます。



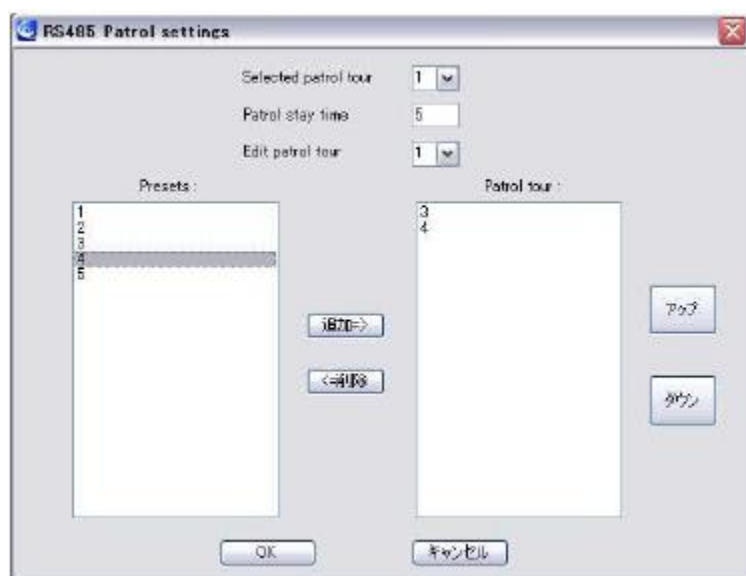
Selected patrol tour	動作させるパトロール番号を選択します。(最大 4 通り)
Patrol stay time	パトロール動作中に撮影ポイントで停止する時間を設定します。(秒)
Edit patrol tour	編集するパトロール番号を選択します。
Presets	登録している撮影ポイントが一覧で表示されます。
Patrol tour	パトロール機能に登録された撮影ポイントが動作順に表示されます。
追加	パトロール機能を設定する撮影ポイントを登録します。
削除	パトロール機能に登録されている撮影ポイントを削除します。
アップ	パトロール動作の順番をひとつ早くします。
ダウン	パトロール動作の順番をひとつ遅くします。

パトロール動作は最大 4 通り (Selected patrol tour 1~4) の設定が可能です。

編集するパトロール番号を Edit patrol tour から選択します。

パトロール機能を設定する撮影ポイントを Presets から選択して“追加”をクリックすると Patrol tour に登録されます。

登録を削除する場合は Patrol tour から選択して“削除”をクリックします。



全ての設定が終了したら“OK”をクリックします。

▶をクリックする Selected patrol tour で選択しているパトロール番号の動作が起動します。
途中で停止させる場合は■をクリックします。

6 録 画

6-1 手動録画

画面右上の録画ボタン●をクリックすると、動画録画を開始します。録画ボタン●の色が黒から赤に変わります。録画を停止する場合は、再度録画ボタン●をクリックしてください。

静止画を保存する場合は、スナップショットボタン  をクリックします。



6-2 モーション録画(動体検知録画)

モーション録画は、画面上に動きがあった時だけ録画をする機能です。

まず、カメラリスト上からモーション録画をするカメラのモーションディテクションの感度を設定します。

撮影環境により、動作感度が異なりますので、設定における動作を必ず確認してからご使用ください。

(15 ページを参照)

次に、ファンクションメニューの『モーション録画』をクリックして、動体検知録画の設定をします。

(28～29 ページを参照)

モーション録画が設定されると、録画ボタン●の色が、黒から緑に変わり、待機状態になります。

動体を検知すると、録画ボタン●の色が、緑から黄色に変わり、モーション録画を開始します。

モーション録画は、30 秒後に自動的に停止して、待機状態に戻ります。

モーション録画を解除する場合は、再度ファンクションメニューの『モーション録画』をクリックします。

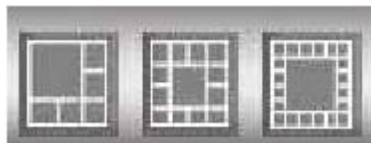
※録画データは、設定されている保存先へ自動的に保存されます。(21～22 ページを参照)

※回線が不安定な場合は、録画ができない場合がありますので、連続録画や長時間録画には適していません。

※スケジュール録画については 25～27 ページを参照してください。

7 画面入替え機能

6画面表示・13画面表示・21画面表示の場合は、1画面だけ大きな画面になりますが、その大きな画面と他の小さな画面を入れ替える機能です。



選択した入れ替える画面の右上の画面入替えボタン  をクリックすると、選択したカメラの画面と大きな画面のカメラの映像が入替ります。



画面入替えボタン

8 録画データの再生

8-1 再生画面のレイアウト

CamPlay ボタン  をクリックすると、再生ソフト CamPlay が起動します。



NAS 保存の録画データ
検索画面を表示します。

録画データ検索画面
を表示します。

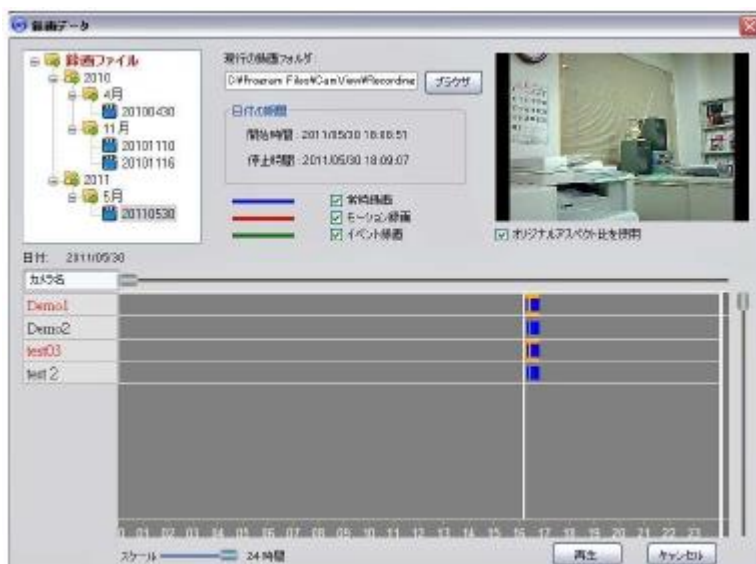
スナップ写真検索画面
を表示します。

録画データ再生状態で必要
な部分を AVI ファイルへ変換
します。

画面表示モードを選択
します。



をクリックすると、録画データ検索画面が表示されます。



録画データフォルダ

データが録画された年を表示

録画データフォルダ2

データが録画された月を表示

録画データリスト

データが録画された年月日を表示

選択した録画データリストの録画開始時間と録画停止時間を表示

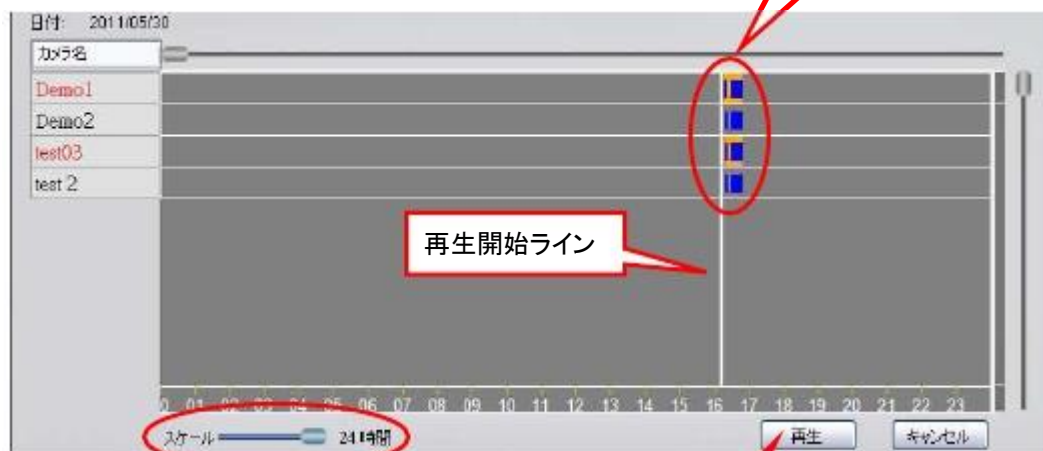


検索する録画データの録画モードを選択
イベント録画には対応していません



カメラ名
同じ日に録画されたデータが
有るカメラを全て表示
録画データを再生するカメラ
を選択

検索された録画データを
色で表示



スケール変更バー
(1分～24時間)

再生ボタン

◆再生画面◆



8-2 ファンクションボタン

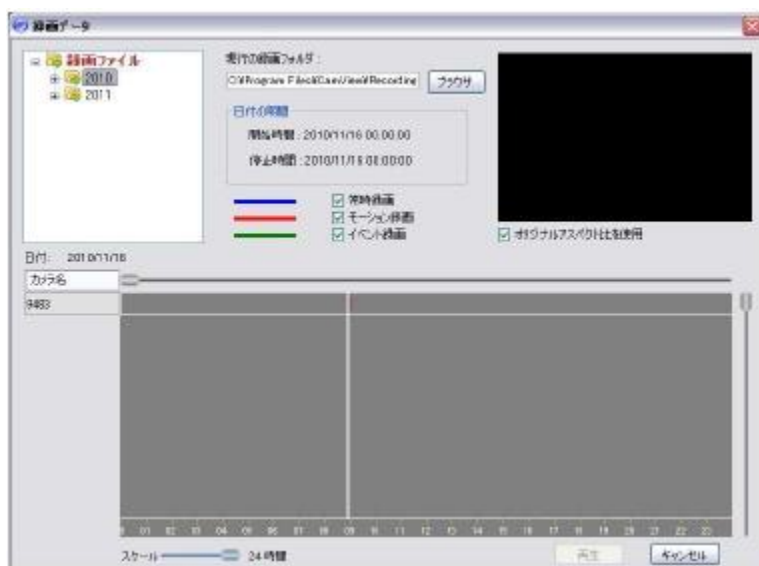


①設定		録画データ・スナップショットの保存場所を設定します。
②言語		言語の設定をします。
③再生		録画データを再生します。
④一時停止		再生画面を一時停止状態にします。
⑤停止		再生を停止します。
⑥再生速度		再生速度を選択します。 2・4・8・16 倍速再生(+) 1/2・1/4・1/8・1/16 スロー再生(-)
⑦ズームアウト		拡大した画像サイズを縮小します。
⑧ズームイン		画像サイズを拡大します。
⑨スナップ写真		静止画を保存します。
⑩消音		消音機能の設定と解除をします。
⑪ボリューム		音量の調整をします。

8-3 NAS 録画の再生



をクリックすると、NAS 録画データ検索画面が表示されます。



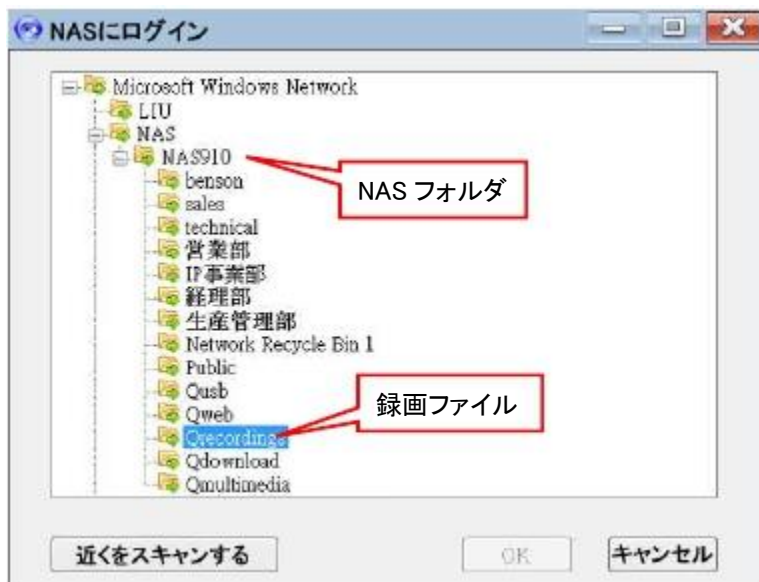
ブラウザ

クリックして、NAS ログイン画面を表示させます。

次に

近くをスキャンする

をクリックして NAS を検索します。



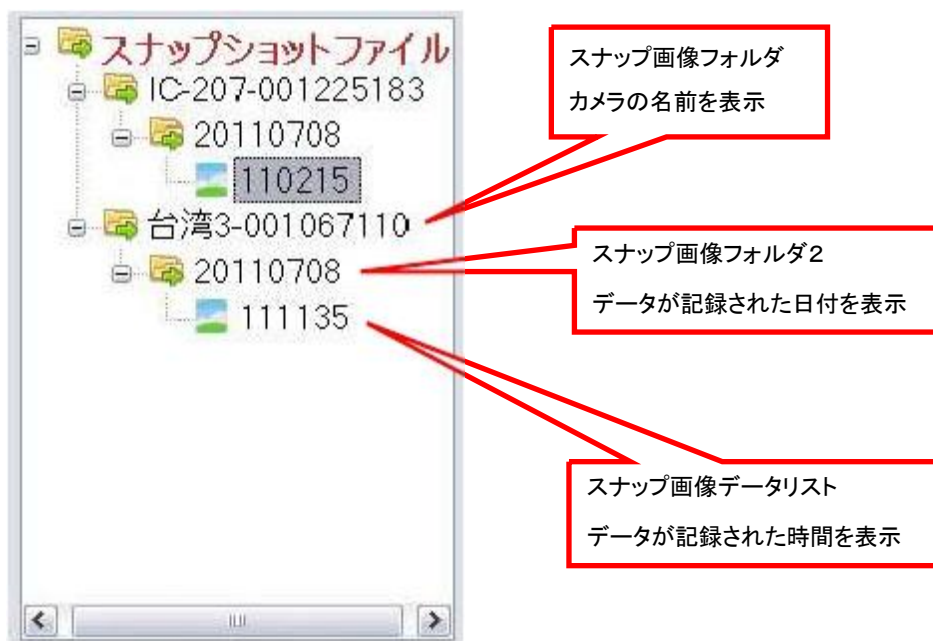
NAS フォルダから録画ファイルを選択して、録画データを再生させます。

8-4 スナップ写真



をクリックして、スナップ写真データ検索画面を表示させます。





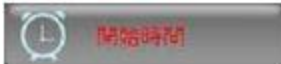
スナップ画像データリストをダブルクリックすると、静止画データが画面上に表示されます。

8-5 録画データの AVI 変換

一般の映像再生ソフトで再生できる AVI データへの変換をします。

- ①録画データを再生させます。
- ②AVI 変換させるチャンネルを選択します。

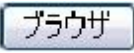


③再生画像のバックアップ開始時間で  をクリックします。

④再生画像のバックアップ停止時間で  をクリックします。

⑤最後に  をクリックすると、AVI 変換画面が表示されます。



⑥  をクリックして、AVI データの保存場所を設定します。

⑦次に【ファイル名】を変更します。

⑧  をクリックすると、AVI データへの変換を開始します。

⑨AVI 変換画面の左下に『実行された』の文字が表示されたら、変換終了です。

8-6 録画データの保存場所の設定



をクリックするとデータ保存場所の設定画面が表示されます。



My 録画フォルダ: 録画データの保存先

My スナップ写真フォルダ：スナップ写真の保存先

『開く』をクリックして保存先を開きます。

『ブラウザ』をクリックして保存先を選択します。

『OK』をクリックすると、保存先の設定が変更されます。

※ドライブ C はパソコンのメインシステムドライブのため、他のドライブを選択することをお勧めします。

8-7 言語の設定

使用する言語を設定します。



をクリックすると言語選択メニューが表示されますので『日本語』を選択します。



初期設定は、English（英語）に設定されています。

8-8 バーの表示説明



9 ウェブ構成の設定

オートサーチリスト上のカメラを右クリックして表示された『ウェブ設定』をクリックします。



設定しているユーザー名とパスワードを入力します。(59 ページを参照)

※初期設定は、ユーザー名が “admin” に設定されています。パスワードは、初期は設定されていませんので、入力の必要はありません。

『OK』をクリックすると、ウェブ構成設定画面が表示されます。

9-1 設定情報

カメラの設定情報が表示されます。



モデル	モデルのタイプとバージョン
カメラ ID	カメラの ID を表示
登録状況	登録状況を表示
ネットワークタイプ	ネットワーク接続している環境を表示
接続ユーザー数	アクセスしているユーザー数
解像度	現在の解像度を表示
画像転送速度	現在のネットワーク通信速度
Email アラーム	アラーム発生時のメール送信設定
NAS 録画	NAS 録画設定状況
SD-Card 録画	SD カード録画設定状況
Mac アドレス	IP カメラのマックアドレス
WiFi Mac アドレス	IP カメラの WiFi マックアドレス

9-2 ネットワーク

ネットワーク関連の設定をします。

①ネットワーク設定

IP アドレスの設定をします。

通常は、『DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する』に設定して使用します。

ネットワーク環境が DHCP に対応していない場合や固定 IP にて使用する場合のみ、IP アドレスと

DNS サーバーアドレスを設定します。

IP Camera

Seeing the video from anywhere

ネットワーク設定

☒ IPアドレスを自動的に取得する

☐ 次の IP アドレスを使う

IPアドレス: 192 . 168 . 1 . 123

サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ: 192 . 168 . 1 . 1

☒ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する

☐ 次の DNS サーバーのアドレスを使う

優先 DNS サーバー: 168 . 95 . 1 . 1

代替 DNS サーバー: 168 . 95 . 192 . 1

設定

次の IP アドレスを使う (IP アドレスを入力して使用する場合)

IP アドレス	本機に割り当てるプライベート IP アドレスを入力
サブネットマスク	サブネットマスクを入力 (ネットワークの環境に応じて設定)
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを入力 (ルーターの IP アドレス)

次の DNS サーバーアドレスを使う (DNS サーバーアドレスを入力して使用する場合)

優先 DNS サーバー	プライマリアドレスを入力
代替 DNS サーバー	セカンダリアドレスを入力

『設定』をクリックして設定終了です。

②WiFi 設定

WiFi 接続を使用する場合の設定をします。

WiFi 機能有効/無効	WiFi 機能有効/無効を選択
SSID	無線 LAN ルーターまたは、アクセスポイントの ID を入力
セキュリティモード	無線 LAN ルーターまたは、アクセスポイントで使用するセキュリティの種類を選択
WEP 暗号化	WEP モードを選択する場合の暗号化の種類を選択
WEP キー	WEP モードを選択する場合は、WEP キーを入力
WPA 暗号化	WPA モードを選択する場合の暗号化の種類を選択
WPA-PSK キー	WPA モードを選択する場合は、WPA-PSK キーを入力

入力が終わったら、『WiFi テスト』をクリックして、WiFi 接続が可能か確認します。

※WiFi テストが成功したら、最後にカメラ本体より LAN ケーブルを取り外してください。

WiFi 接続時のローカル IP アドレスを固定する場合は、『IP アドレス』をクリックして、固定する IP アドレスを入力してください。（入力内容は、46 ページ①ネットワーク設定を参照）

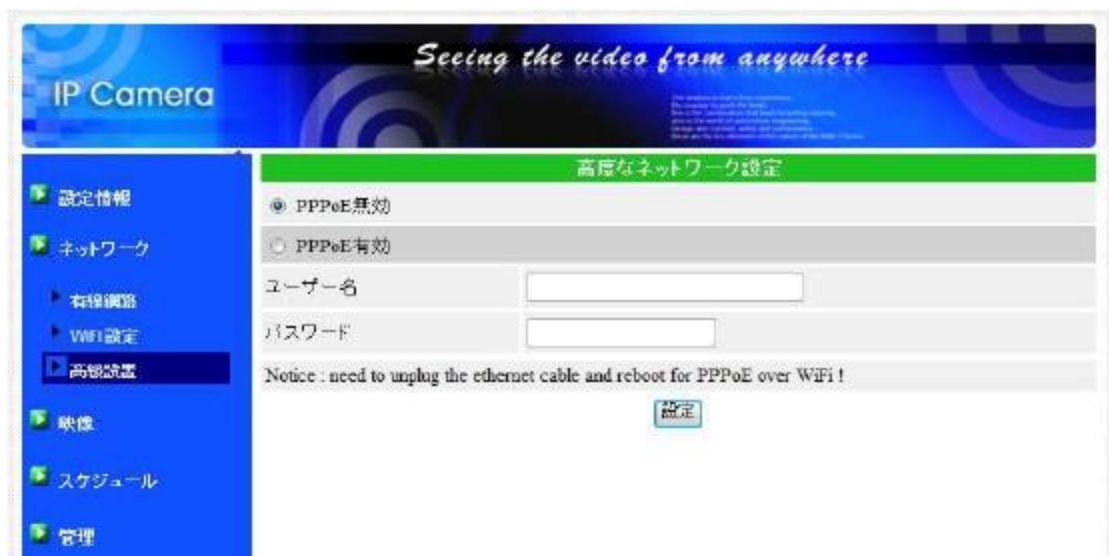
『WiFi 検索』をクリックすると、使用可能なアクセスポイントを自動的に表示します。



検索されたアクセスポイントを選択し、『OK』をクリックすると、設定値が自動的に入力されます。

③ PPPoE 設定 (高級設置/高度なネットワーク設定)

ネットワーク環境に PPPoE 接続しか無く、ルーターも使用しない場合は、PPPoE を設定する必要があります。



『PPPoE 有効』を選択し、『ユーザー名』と『パスワード』を入力します。
『設定』をクリックして設定終了です。
ネットワークは、PPPoE 設定が優先されます。

※初期設定は、『PPPoE 無効』に設定されています。

9-3 映像

①映像表示

カメラが撮影している映像を表示します。



※映像を表示させるためには、ActiveX をインストールする必要があります。

②映像設定

映像表示条件の設定をします。

IP Camera

Seeing the video from anywhere

映像設定

IPカメラID 003-019-071

映像表示パスワード 8465

回線速度 512Kbps

☒ 解像度、フレームレートを自動で設定する

☐ 解像度、フレームレートを次の通り設定する

解像度 640x480(VGA)

フレームレート 10fps

優先順位 画質優先

明るさ 5(標準)

鮮明さ 3

暗い場所での感度 高

カラー カラー

ビデオフリップ 正常

☒ 屋外映像 ☐ 屋内映像 ☐ 日差し強い屋内

解像度、フレームレートを自動で設定する

解像度、フレームレートを次の通り設定する

解像度 640x480(VGA)

フレームレート 10fps

優先順位 画質優先

明るさ 5(標準)

鮮明さ 3

暗い場所での感度 高

カラー カラー

ビデオフリップ 正常

☒ 屋外映像 ☐ 屋内映像 ☐ 日差し強い屋内

☒ 照明周波数60Hz ☐ 照明周波数50Hz

☒ 音声有効 ☐ 音声無効

☒ 映像に日時を表示する ☐ 表示しない

設定

IP カメラ ID	カメラ I Dを表示
映像表示パスワード	ID/パスワードカードに記載されているパスワードを変更
回線速度	ネットワーク通信速度の設定
解像度、フレームレートを自動で設定する	ネットワーク回線の状態に応じて自動的に設定
解像度、フレームレートを次の通り設定する ・解像度 ・フレームレート ・優先順位 ・明るさ ・鮮明さ ・暗い場所での感度 ・カラー ・ビデオフリップ	(手動設定) ・解像度の設定 320×240/640×480 ・フレームレートの設定 1～30 fps ・優先を選択 動き優先 (フレームレート) /画質優先 ・明るさの調整 1 ⇒ 暗い 10 ⇒ 明るい ・鮮明度の調整 1 ⇒ 通常 10 ⇒ 鮮明 ・低照度撮影時の感度を設定 ・映像の設定をカラー/モノクロから選択 ・正常/ビデオフリップ (上下反転) から選択
屋外映像・屋内映像・日差しの強い屋内	撮影環境により良い状態の設定を選択
照明周波数 60Hz/50Hz	日本国内は 60Hz に設定して使用
音声有効/無効	マイクの有効/無効を設定
映像に日時を表示する/表示しない	日時の画面表示の設定

『設定』をクリックして設定終了です。

カメラは、自動的に再起動します。

③モバイル設定(手机映像/手機撮影設定)

3G 回線(スマートフォン・タブレットなど)で使用する場合の解像度・フレームレート・音声の設定をします。



Mobile 回線速度	ネットワーク通信速度の設定 32～512bps
解像度、フレームレートを自動で設定する	ネットワーク回線の状態に応じて自動的に設定
解像度、フレームレートを次の通り設定する ・ 解像度 ・ フレームレート	(手動設定) ・ 解像度の設定 320×240/640×480 ・ フレームレートの設定 1～30 fps
音声有効/無効	マイクの有効/無効を設定

『設定』をクリックして設定終了です。

④夜間コントロール

夜間撮影用の赤外線 LED の照射時間の設定をします。



自動夜間モードコントロール	光センサーにより、自動的に赤外線を照射
予定時間夜間モードコントロール ・ 予定時間	毎日設定した時間に赤外線を照射 ・ 赤外線を照射する時間帯を設定
マニュアル夜間モードコントロール ・ モード	手動で赤外線照射のオン/オフを設定 ・ 昼間 ⇒ 赤外線照射オフ ・ 夜間 ⇒ 赤外線照射オン
現在の日時	現在の赤外線照射状態を表示

『設定』をクリックして設定終了です。

9-4 スケジュール

アラーム機能と録画の設定をします。

①Email アラーム (Email/FTP アラーム設定)

アラーム検知時の映像を指定した E メールアドレスまたは、FTP サーバーに静止画で送信することができます。

Email/FTP トリガー ・ 動体検知 ・ PIR ・ スケジュール ・ 無効	アラームを送信するきっかけを設定します。 ・ 動体を検知した時に送信 ・ 人感（発熱体）センサーが人を検知した時に送信 ・ 設定時間内でアラームを検知した時に送信（58 ページ参照） ・ 無効：送信設定無効
動作感度	動体検知の感度設定 1（高）～10（低） ※撮影環境により、動作感度が異なりますので、設定における動作を必ず確認してからご使用ください。
Trigger Interval	トリガーの検知間隔を 1～600 秒で設定
E メール送信 ・ E メールアドレス#1～#3	指定した E メールアドレスへ JPEG 画像を送信 ・ E メール送信先のメールアドレスを入力
FTP サーバーへ送信 ・ FTP サーバー ・ ユーザー名 ・ パスワード ・ リモートフォルダ	FTP サーバーへ JPEG 画像を送信 ・ 送信先 FTP サーバーアドレスを入力 ・ 送信先 FTP サーバーへのログインユーザー名を入力 ・ 送信先 FTP サーバーへのログインパスワードを入力 ・ 送信先 FTP サーバーの画像を保存するフォルダを指定

『設定』をクリックして設定終了です。

※初期設定は、『無効』に設定されています。

『E メール送信』を選択した場合は、『高級設定』をクリックして SMTP サーバーの設定をします。

Use the default SMTP server	デフォルトの SMTP サーバーを使用
Use the user defined SMTP server	指定した SMTP サーバーを使用
• SMTP サーバー • ポート • SMTP ユーザー名 • SMTP パスワード	• E メール送信元の SMTP サーバーアドレスを入力 • E メール送信元の SMTP サーバーのポート番号を入力 • E メール送信元のアカウント名を入力 • E メール送信元の SMTP パスワードを入力

『設定』をクリックして設定終了です。

入力が終わったら、『SMTP テスト』をクリックして、入力した内容が正しいかを確認してください。

②喇叭報警（スピーカーアラーム設定）

アラーム検知による、スピーカーのアラーム動作設定をします。

Speaker トリガー ・ 動体検知 ・ PIR ・ スケジュール ・ 無効	スピーカーアラームを作動させるきっかけを設定します。 ・ 動体を検知した時にアラーム音が作動 ・ 人感（発熱体）センサーが人を検知した時にアラーム音が作動 ・ 設定時間内でアラームを検知した時にアラーム音が作動（58 ページ参照）
Alarm loop times	スピーカーアラーム音を繰り返す回数を設定

『Alarm Test』をクリックすると、スピーカーアラーム音の確認ができます。

『設定』をクリックして設定終了です。

③NAS 設定（NAS ストレージ設定）

LAN 内（ローカルエリアネットワーク内）に接続している NAS サーバーへ録画をする場合の必要事項を設定します。

The screenshot shows the 'NASストレージ設定' (NAS Storage Settings) page of an IP camera web interface. The sidebar on the left includes options like '設定情報', 'ネットワーク', '映像', 'スケジュール', 'Email アラーム', '明暗報警', 'NAS 設定' (which is highlighted), 'SD-Card', 'スケジュール', and '管理'. The main content area has a green header for 'NASストレージ設定'. Below this, there are radio buttons for '常時録画' (selected), 'スケジュール録画', and '録画不可'. A section for '画像の録画を保持 7 日 (循環録画)' (Keep image recording for 7 days (cyclic recording)) is visible. There are also options for '空きディスク以下 0 GB' (Below empty disk 0 GB) and '記録録画' (Recording recording) with a '録画停止' (Stop recording) option. Fields for '使用NAS名称' (Use NAS name), '使用 NAS IP アドレス' (Use NAS IP address: 192.168.1.1), '共有ホルダー名' (Public holder name: public), 'NASアクセスアカウント' (NAS access account: guest), and 'NAS アクセスパスワード' (NAS access password) are present. At the bottom, there are buttons for 'NAS 検索' and 'NAS 設定'.

常時録画	常に録画
スケジュール録画	設定した時間内でスケジュール録画 (58 ページ参照)
録画不可	録画無効
画像の録画を保つ	常時録画を繰り返す期間を設定 (何日間) 設定した日数を超えると上書き録画になります。
空きディスク～以下	録画のために使用するハードディスクの領域を設定 (使用可能容量－設定値が録画に使用する領域)
循環録画	ハードディスクの使用領域が設定した上限に達した場合に 最も古いファイルを消去して上書き録画
録画停止	ハードディスクの使用領域が設定した上限に達した場合に 録画を停止
使用 NAS 名称	使用する NAS の名前を入力
使用 NAS IP アドレス	使用する NAS の IP アドレスを入力
共有ホルダー名	録画データを保存するフォルダを割り当て
NAS アクセスアカウント	NAS のログインアカウントを入力
NAS アクセスパスワード	NAS のログインパスワードを入力

『設定』をクリックして設定終了です。

※初期設定は、『録画不可』に設定されています。

『NAS 検索』をクリックすると、LAN 内(ローカルエリアネットワーク内)に接続している NAS サーバーを検索できます。



『設定(Web)』をクリックすると、検索した NAS にアクセスできます。

④SD Card(SD カード録画設定)

本体に挿入しているマイクロ SD カードへ直接録画する場合の設定をします。



常時録画	常に録画
スケジュール録画	設定した時間内でスケジュール録画(58 ページ参照)
録画不可	録画無効
空き容量がいっぱいするとき	SD カードが録画データでいっぱいになった時の設定 循環録画(上書録画)/録画停止から選択
SD-Card の状態	SD カードの挿入状況を表示
SD カード録画	SD カードの録画状況を表示

『設定』をクリックして設定終了です。

『SD-Card ファイル』をクリックすると SD カードの録画ファイル画面 (SD-Card d 情報) が表示されます。



容 量	マイクロ SD カードの全体の容量を MB 表示
使 用	使用中の容量を MB 表示
可 能	録画可能な残容量を MB 表示
SD カード録画ファイル	SD カードに録画されているデータのファイル

『Download』をクリックすると、クリックした録画データがパソコンへ保存できます。

『Delete』をクリックすると、クリックした録画データが削除されます。

⑤スケジュール

E メール送信・スピーカーアラーム・NAS 録画・SD カード録画のスケジュールを設定します。

スケジュールを設定する場合は、各設定画面で『スケジュール』を選択する必要があります。



Email アラーム/ Speaker Alarm/ NAS 録画/ SD カード録画の動作設定は、チェック  を入れてから

スケジュールリスト	設定されているスケジュールを表示
Email アラーム	スケジュール時間内での E メール送信をモーショントリガー時または、人感センサートリガー時より選択
Speaker Alarm	スケジュール時間内でのスピーカーアラーム音作動をモーショントリガー時または、人感センサートリガー時より選択
NAS 録画	スケジュール時間内での NAS サーバーへの録画設定を連続録画/モーショントリガー(動体検知)/人感センサートリガーより選択
SD カード録画	スケジュール時間内でのマイクロ SD カードへの録画設定を連続録画/モーショントリガー(動体検知)/人感センサートリガーより選択
毎 週	毎週特定の曜日と時刻に録画
毎 日	毎日設定した時刻に録画
定 刻	指定した日時(開始時間～終了時間)の 1 回のみを録画

Email アラーム/ Speaker Alarm/ NAS 録画/ SD カード録画の動作設定は、チェック  を入れてから行ってください。

『スケジュール追加』をクリックすると、スケジュールリストに設定したスケジュールが反映され設定終了です。

9-5 管理

①管理者設定(パスワード/WEB 設定)

Web ログインアカウントの設定をします。

IP Camera

Seeing the video from anywhere

パスワード (WEB設定)

WEBアクセスポート: 80

ユーザー名: admin

パスワード:

パスワード確認:

設定

Web アクセスポート	ウェブアクセスポートを設定
ユーザー名	ウェブログインユーザー名を設定 ※初期設定『admin』
パスワード	ウェブログインパスワードを設定
パスワード確認	設定したウェブログインパスワードを確認のために再入力

『設定』をクリックして、設定終了です。

②LED 制御

LED (状態表示ランプ/イーサネットランプ) の表示モードの設定を変更します。

IP Camera

Seeing the video from anywhere

Led 制御

☒ ノーマル表示

☐ LED表示OFF

☐ ネットワーク接続後LED表示OFF

設定

LED ノーマル表示	インターネット接続・LAN 接続の状態を表示
LED 表示 OFF	LED 表示なし
ネットワーク接続後 LED 表示 OFF	ネットワーク接続後に LED 表示をオフ

『設定』をクリックして、設定終了です。

③日時

NTP プロトコルを通して、日時を一般的に利用できるタイムサーバーと同期させることができます。

インターネット接続されている場合、日時はタイムサーバーにより、自動的に修正されます。

NTP サーバー	タイムサーバーのアドレスを入力 ※初期設定は、time.windows.com に設定されています。
タイムゾーン	タイムゾーンを日本に設定 (GMT+09:00 Japan.Korea) タイムサーバーに設定されている更新時間になると、自動的に日時を修正します。
サマータイム	※日本国内では設定の必要はありません。
現在の日時	現在の日時を表示
システム動作時間	起動してからの接続時間を表示

『設定』をクリックして設定終了です。

④アップデート

ファームウェア（制御プログラム）をアップグレードすることができます。



アップデートの方法を『FTP サーバーからのアップデート』または、『ファイルからのアップデート』より選択します。

FTP サーバー	アクセスする FTP サーバーのアドレスを入力
ユーザー名	FTP サーバーへのログインユーザー名を入力
パスワード	FTP サーバーへのログインパスワードを入力
ファームウェアファイル名	アップグレードするファームウェアのファイル名を入力
ファームウェアの場所	『ファイルからのアップデート』を選択し、 パソコンのローカルファイル

『アップデート』をクリックすると、画面が切り替り、アップデートを開始します。
アップデートが終了すると、システムは自動的に再開します。

※アップデート中は、他の全ての操作をしないでください。

※アップデート情報については、販売店までお問い合わせください。

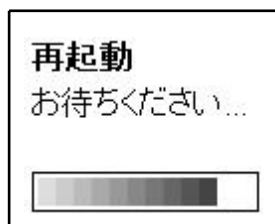
⑤再起動

システムの再起動をします。

『再起動』をクリックすると、システム再起動画面が表示されます。



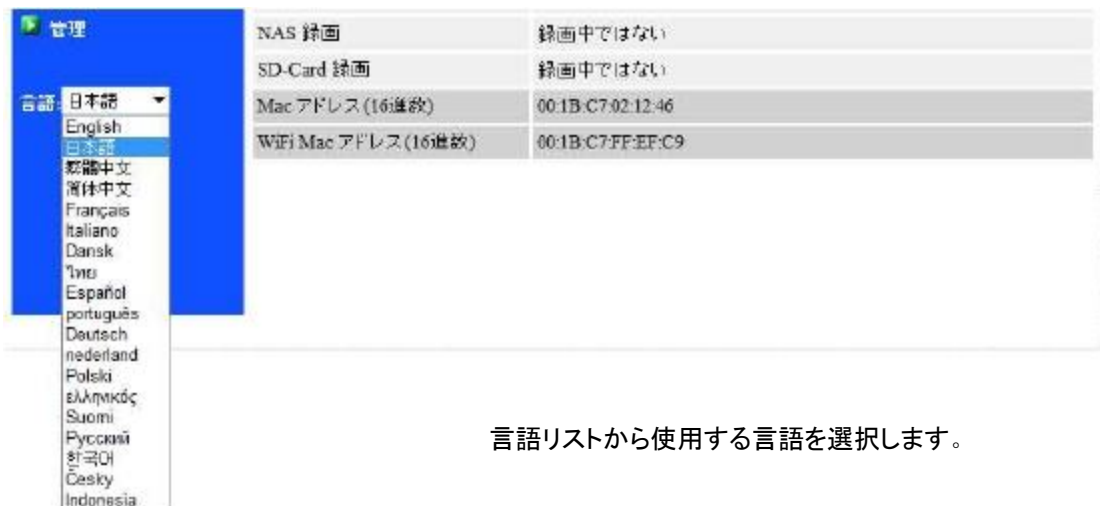
『再起動』をクリックすると、画面が切り替り、システムの再起動を開始します。



再起動が終了すると、システムは自動的に再開します。

※ウェブ構成設定変更中は、カメラの映像が途切れますが、数秒で再接続となります。

9-6 言語



言語リストから使用する言語を選択します。

10 録画によるデータ容量の目安表

解像度	ネットワーク回線速度	MB/分	MB/時間
640x480	64K	0.35	21.3
	128K	0.71	42.6
	256K	1.42	85.2
	512K	2.84	170.4
	768K	4.26	255.6
	1M	5.68	340.8
	1.2M	6.82	408.9
	1.5M	8.52	511.2

解像度	ネットワーク回線速度	MB/分	MB/時間
320x240	64K	0.32	19.09
	128K	0.65	38.73
	256K	1.29	77.45
	512K	2.58	154.91
	768K	3.87	232.36
	1M	5.16	309.82
	1.2M	6.20	372.00
	1.5M	7.75	464.73

※フレームレートの設定により、大幅に数値が変わることはありません。

±10%程度とお考えください

保証書（持込修理）

製品に本保証書を添えて、ご購入販売店又は弊社宛にご送付下さい。

ご購入年月日は販売店にてご記入願います。

販売店名及びその押印無きものは無効となりますので、ご購入時に必ずご確認ください。

型番	serial
お買い上げ	
保証期間 ： お買い上げ日より 1 年	
お 客 様	お名前
	ご住所
	電話番号
販 売 店	店名／住所／電話番号
	印

保証規定

保証期間中に取扱説明書に添った正常な使用状態で故障等が生じた場合は、保証規定に

より、無償修理または同等品もしくは代用品と交換致します。

但し、下記事項に該当する場合は、保証の対象から除外致します。

- ①製品仕様で定める使用可能な範囲を超えた条件（定格や環境等）や取扱説明書の手順、注意事項を怠ったことが原因とする故障及び損傷
- ②弊社以外による修理または改造に起因する故障
- ③ご購入後の輸送または落下等による故障
- ④火災・水害・地震・落雷等の天災地変及び公害・塩害・ガス害（硫化ガス等）・異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）等による故障及び損傷
- ⑤消耗部品の交換または補充
- ⑥保証書の提出が無い場合
- ⑦その他、弊社の責任とみなされない故障

※本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

※本保証書は、再発行致しませんので、大切に保管してください。

※この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

輸入販売元 日本エレコ 株式会社
〒556-0005
大阪府大阪市浪速区日本橋4-9-9
TEL:06-6536-8846